

墨江丘中 台湾の中学生と演奏交流

音楽で一つに

住吉区
渡辺雅彦校長

住吉区の墨江丘中学校(渡辺雅彦校長)に台湾の台北市立介壽国民中学校(林財瑞校長)の管楽団が訪れ、墨江丘中吹奏楽部と演奏交流を行った。最後は合同演奏し、国境を超えた美しいハーモニーを奏でた。(光長いづみ)

介壽中管楽団は、台
北市のコンクールで3
年連続優勝するなど台
湾トップクラスの実力
を誇る。数年前から演
奏交流としてシンガポ
ールを中心に海外遠征
しており、今回は初め
て日本を訪れた。

墨江丘中吹奏楽部も
昨年大阪府吹奏楽コ
ンクールで金賞を取る
実力校であり、市教委
を通じて受け入れが決
まった。

4日の演奏交流会で
は、両校とも生徒が英
語で進行。合間に30分
ほど、合同演奏曲の「映
画『アナと雪の女王』
メドレー」を生徒のみ
でパート練習を行い、
身ぶり手ぶりでコミュ
ニケーションを図って
いた。

本番では息の合った
演奏を披露。指揮した
墨江丘中吹奏楽部顧問
の田里宜資子教諭は
「音楽や表現は世界共
通。言葉の壁がなくな
った」と賛辞を贈った。

介壽中の陳羽慈さん
(14)は「言葉は違っ
けど、音楽を通して交
流ができ、幸せでうれ
しい」。墨江丘中の赤銅
ねねさん(15)は「国が
違っても、演奏や使っ
ている楽器も同じ。外
国の人と話すのが楽し
いと思った」と笑顔を
見せていた。

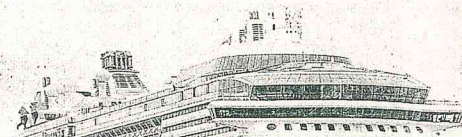
合同演奏する墨江
丘中吹奏楽部と介
壽中管楽団の生徒
たち

「税」分かりやすく

6年の社会科の一環 挙げ、「ただし
として6月27日に開か
れ45人が授業を受け
会保障制度が充

巨大クルーズ船 参上

高 級
港 ヨンが
バハマ
「クア
ザ・シ
48
トが
へ初
えた大
大クル
ともに
中国・
る12日
での寄
入港の
追った



にち
にち
写 真